

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	首都圏戦略課	職	課長	氏名	竹内 政則
	組織	観光企画課	職	課長	氏名	山下 活博
評価者	組織	誘客戦略課	職	課長	氏名	竹内 政則

	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	首都圏誘客500万人構想の推進	首都圏からの入込客数	千人	5,000 (H27)	2,419 (H26)	4,542 (H27)	B

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価		
施策	課題		成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
						(年度)	(年度)						
施策1	課題1	効果的な情報発信	首都圏からの入込客数	千人	5,000 (H27)	2,419 (H26)	4,542 (H27)	1 新幹線開業PR推進ファンド事業資金貸付金	首都圏観光客	191,500	191,500	A	見直し
								2 首都圏交通機関タイアップ情報発信事業費	首都圏観光客	8,800	8,800	B	継続
								3 ふるさと祭り東京出展事業費	首都圏観光客	9,500	9,500	B	継続
	課題2	受け地での魅力づくり	首都圏からの入込客数	千人	5,000 (H27)	2,419 (H26)	4,542 (H27)	再掲 新幹線開業PR推進ファンド事業資金貸付金	首都圏観光客	191,500	191,500	A	見直し

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	新幹線開業PR推進ファンド事業資金貸付金		事業開始年度	H25	事業終了予定年度	
			根拠法令・計画等	新幹線開業PR戦略実行プラン		

作	組	織	観光企画課			
成	職	氏名	専門員 真金 聖			
者	電話番号	076 - 225 - 1127 内線 3919				

事業の背景・目的
 首都圏からの誘客や本県を訪れた観光客の満足度を高めリピーター化に繋げる事業の円滑な実施のため、(公社)石川県観光連盟に対して資金繰りに必要な資金の貸し付けを行う。

- 事業の概要**
- 1 貸付額 191,500千円
 - 2 貸付先 (公社)石川県観光連盟

- 【参考】実施事業内容**
- 1 受け地での魅力づくり
 - (1) 石川の魅力を体感できる開業イベントの開催
 (「いしかわ百万石・金沢祭り」、「いしかわ百万石・加賀祭り」、「いしかわ百万石・能登祭り」)
 - (2) 旅行商品造成に向けた取り組み
 ・いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催
 (市町・観光団体等が発掘・磨き上げた観光素材を旅行会社の商品造成責任者に提案し、助言を受ける会議)
 ・本県を周遊する旅行商品の造成に対する支援
 ・着地型旅行商品の造成に対する支援
 - (3) 北陸デスティネーションキャンペーンの実施
 (オープニングイベントの開催、ガイドブックの作成など)
 - (4) 「ELECTRIC LIGHT SYMPHONY」の開催
 (光と映像のコンサートの開催)
 - (4) 観光客のニーズや嗜好に応じた石川の魅力発信
 (繰り返し訪れる石川の観光ガイドブック改訂版の作成・配布)

- 2 効果的な情報発信
 - (1) 「日本橋・京橋まつり」への参加
 (バレットでの石川の祭りの披露、特産品を販売するブースの出展)
 - (2) 東急グループとタイアップした沿線地域からの誘客キャンペーン
 - (3) 石川ゆかりの地でのキャンペーン
 (東京大学で開催される五月祭への出展)
 - (4) ファミリー層向け情報発信
 (首都圏等のプラネタリウムで石川の観光PR動画を放映)
 - (5) マスメディア向けプロモーション活動の強化
 (首都圏等のテレビ局や雑誌社に対する石川特集の働きかけ)
 - (6) 観光誘客動画の制作
 (石川の観光素材を厳選した観光誘客動画の制作)
 - (7) 観光物産展「いしかわ百万石物語展」の開催
 - (8) 「ひゃくまんさん」を活用したPR

施策・課題の状況							
施策	首都圏誘客500万人構想の推進				評価	B	
課題	効果的な情報発信						
	指標	首都圏からの入込客数				単位	千人
	目標値	現状値					
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	5,000	2,320	2,338	2,426	2,419	4,542	

事業費					
(単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業費	予算		63,000	269,000	191,500
	決算		63,000	269,000	191,500
一般	予算		0	0	0
財源	決算		0	0	0
事業費累計			63,000	332,000	523,500

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	A	北陸新幹線金沢開業を見据え、石川の認知度向上のための情報発信や本県を訪れる観光客の満足度を高め、リピーター化につなげる取り組みなどを行ってきた結果、首都圏からの入り込みは前年比87.8%増の454万2千人と過去最高を記録した。
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	見直し	平成28年3月に、今後10年間の本県の観光指針となる「はっと石川観光プラン2016」を策定したところであり、東京オリンピック・パラリンピックや北陸新幹線敦賀延伸などの環境変化を見据えた取組を強化することとしており、加賀・能登・金沢での広域エリアの魅力づくり対策などを行う。なお、これら施策を後押しするための財源として平成25年に創設した「新幹線開業PR推進ファンド」を発展的に解消し、「はっと石川観光プラン推進ファンド」を創設する。

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	首都圏交通機関タイアップ情報発信事業	事業開始年度	H24	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	新幹線開業PR戦略実行プラン		

作成者	組織	誘客戦略課			
	職・氏名	主任主事 絹川 由子			
	電話番号	076 - 225 - 1543 内線 3947			

事業の背景・目的
首都圏で高まった本県の認知度を更に向上させるため、交通事業者のネットワークを活用することにより、効率的かつ効果的な情報発信を行い、誘客促進を図る。

事業の概要

- 1 首都圏私鉄とのタイアップ
 - ・首都圏私鉄(京浜急行電鉄、京王電鉄、小田急電鉄、江ノ島電鉄、京成電鉄、東武鉄道)と連携した観光PRの実施
 - ① 電車内や駅構内でのポスターの掲出
 - ② 観光PRイベントの開催(グループの百貨店等)
- 2 JR東日本(びゅう事業部)とのタイアップ
 - ・山手線、京浜東北線など、首都圏主要路線における車内中吊りポスター掲出
- 3 東京メトロとのタイアップ
 - ・メロビジョン(車内ドア上モニター)における観光PR映像の放映
- 4 事業費
17,600千円(県8,800千円、その他市町等8,800千円)
- 5 交付先
(公社)石川県観光連盟

これまでの見直し状況

施策・課題の状況							
施策	首都圏誘客500万人構想の推進				評価	B	
課題	効果的な情報発信						
	指標	首都圏からの入込客数				単位	千人
	目標値	現状値					
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	5,000	2,320	2,338	2,426	2,419	4,542	
事業費							
	(単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
事業費	予算		8,000	8,800	8,800	8,800	
	決算		8,000	8,800	8,800	8,800	
一般	予算		8,000	8,800	8,800	8,800	
	決算		8,000	8,800	8,800	8,800	
事業費累計			8,000	16,800	25,600	34,400	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	B	首都圏からの入り込み客数については、首都圏交通事業者とタイアップした情報発信を行った結果、北陸新幹線金沢開業効果もあり、前年比約88%増の4,542千人と過去最高を記録した。					
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	継続	引き続き、新幹線開業で高まった本県への関心を維持していくため、首都圏の交通事業者とタイアップした情報発信の取り組みを展開する。					

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	ふるさと祭り東京出展事業費	事業開始年度	H22	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	新幹線開業PR戦略実行プラン		

作成者	組織	誘客戦略課			
	職・氏名	主任主事 絹川 由子			
	電話番号	076 - 225 - 1543 内線 3947			

事業の背景・目的
 本県の魅力ある食を活用した観光物販ブース及び伝統芸能のお祭りの出展し、「食」と「祭り」をメインとした首都圏における観光PRを実施し、本県の魅力を活かした情報発信を行い、誘客促進を図る。

事業の概要
 平成28年1月に東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京2016」において、県産食材を使用した食の販売や物産品の展示・販売、観光PRブース、伝統芸能のお祭りを出展。

(1) 県産食材を使用した食の販売や、物産品の展示・販売、観光PRブースを出展
 (2) お祭りステージにおける伝統芸能・祭りの披露
 (3) PRステージにおいて「ひゃくまんさん」による観光PR

これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
施策	首都圏誘客500万人構想の推進				評価	B
課題	効果的な情報発信					
	指標	首都圏からの入込客数			単位	千人
	目標値	現状値				
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	5,000	2,320	2,338	2,426	2,419	4,542

事業費						
	(単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業費	予算	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500
	決算	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500
一般財源	予算	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500
	決算	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500
事業費累計		18,850	28,350	37,850	47,350	56,850

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	B	「ふるさと祭り東京2016」に訪れた約43万人(過去最高)の来場者に対して情報発信を行った結果、首都圏からの入り込み客数については、北陸新幹線金沢開業効果もあり、前年比約88%増の4,542千人と過去最高を記録した。
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	継続	引き続き、新幹線開業で高まった本県への関心を維持していくため、ふるさと祭り東京への出展を通じ、首都圏への情報発信の取り組みを展開する。